

## 平成29年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

### 1 施設の概要

<b>施設名称</b>	松本市四賀デイサービスセンター 松本市奈川デイサービスセンター 松本市安曇デイサービスセンター 松本市梓川デイサービスセンター 松本市波田デイサービスセンター			<b>所管課</b> TEL	高齡福祉課 0263(34)3213				
<b>所在地</b>	松本市会田1531-1 松本市梓川上野379-1	松本市奈川1575 松本市波田6908番地1	松本市安曇88-1	<b>設置年月</b>	平成22年2月 平成11年6月 平成9年4月	平成3年4月 平成4年6月			
<b>施設設置目的</b>	老人等の自立的生活の助長、社会的孤独感の解消、心身機能の維持向上を図る。 また、併せてその家族の身体的、精神的な負担軽減を図る。								
<b>施設概要・設備</b>	面積649.13㎡ 鉄骨造平屋建 デイルーム・食堂兼機能訓練室、静養室、相談室、浴室、脱衣室、便所、厨房、食品庫、機械室、事務室 面積505.05㎡ S造2階建 食堂、日常動作機能回復訓練室、静養室、浴室、脱衣室、便所、相談室、厨房、食品庫、検査室、機械室、ポンプ室、事務室、更衣室 面積546.97㎡ S造平屋建 食堂、日常動作訓練室、休養室、浴室、脱衣所、便所、相談室及び事務室、厨房、食品庫、機械室、資材庫、宿直室 面積601.06㎡ S造平屋建 食堂、休養室、浴室、脱衣室、便所、相談室、厨房、食品庫、機械室、事務室、休憩室、更衣室 面積697013㎡ 鉄骨造り平屋建 食堂兼機能訓練室、浴室・脱衣室(特別浴室を含む)、介護教室兼相談室、静養室他								
<b>指定管理者名(選定方式)</b>	(社)松本市社会福祉協議会 (非公募 特命指定)								
<b>指定期間</b>	平成29年4月1日～平成30年3月31日(四賀は平成25年4月1日～平成30年3月31日まで)								
<b>指定管理者の主な業務</b>	施設管理運営(介護保険法の規定による通所介護に係る入浴、排泄、食事等の介護その他日常生活上の世話並びに機能訓練)								
<b>利用料金制の導入</b>	あり(独立採算方式)								
<b>施設の利用状況</b>	<b>利用区分等</b>	<b>利用目標</b>	<b>利用実績</b>	<b>対目標比(%)</b>	<b>対前年比(%)</b>				
	一般延べ利用者数(人)	34,715	35,415	102.0%	102.0%				
	認知延べ利用者数(人)	1,421	1,660	116.8%	116.8%				
	計	36,136	37,075	102.6%	102.6%				
	(特記事項)								
<b>事業収支 (単位:円)</b>	<b>指定管理者収支(平成29年度)</b>				<b>市の収支</b>				
	<b>収入 (歳入)</b>	<b>年度計画額</b>		<b>収支実績額</b>		<b>平成29年度決算</b>		<b>平成28年度決算</b>	
		<b>項目</b>	<b>金額</b>	<b>項目</b>	<b>金額</b>	<b>項目</b>	<b>金額</b>	<b>項目</b>	<b>金額</b>
		介護保険収入	324,672,000	介護保険収入	348,112,681	指定管理者納付金	8,820,000	指定管理者納付金	10,530,000
	寄付金収入	1,000	雑収入	713,962					
	その他の収入	11,000	施設整備等収入	0					
	拠点区分間繰入金収入	0							
	サービス区分間繰入金収入	0							
	<b>計</b>	<b>324,684,000</b>	<b>計</b>	<b>348,826,643</b>	<b>計</b>	<b>8,820,000</b>	<b>計</b>	<b>10,530,000</b>	
	<b>支出 (歳出)</b>	人件費支出	216,536,000	人件費支出	236,682,665	修繕料	0	修繕料	0
事業費支出		49,918,000	事業費支出	44,483,335	備品購入費	286,200	備品購入費	991,440	
事務費支出		31,931,000	事務費支出	27,497,596	工事請負費	1,296,000	工事請負費	0	
負担金支出		9,623,000	負担金支出	53,900					
固定資産取得支出		978,000	減価償却費	6,060,000					
拠点区分間繰入金支出		6,149,000	拠点区分間繰入金支出	4,774,716					
サービス区分間繰入金支出		12,600,000	固定資産取得支出	0					
その他の支出		0	指定管理者納付金	8,820,000					
<b>計</b>	<b>327,735,000</b>	<b>計</b>	<b>328,372,212</b>	<b>計</b>	<b>1,582,200</b>	<b>計</b>	<b>991,440</b>		
<b>損益</b>	<b>-3,051,000</b>	<b>差引</b>	<b>20,454,431</b>	<b>差引</b>	<b>7,237,800</b>	<b>差引</b>	<b>9,538,560</b>		
(特記事項)									

## 2 市(所管課)による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準	
A	(1.0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7) 事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5) 事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.2) 不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応である。

小計
63

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠	
管理能力	団体の概要	1 団体の経営状況は良好か。	2	B	決算報告書からも経営状況に問題となる点は見当たらない。	
		2 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか。	1	B	団体が運営する関連施設との相互連携をとりながら、施設運営の効率化を図っており体制に安心感がある。	
	適切な管理運営	3 市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解した管理はされているか。	2	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。	
		4 市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか。	2	B	管理運営方針、管理運営業務の内容及び管理基準に適合した事業計画どおり実施されており、問題は見られない。	
		5 公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し、対応しているか。	2	B	法令を遵守した適正な管理、個人情報の保護等に留意した適切な対応がされており、問題は見られない。	
		6 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか。	2	B	関連施設と連携し情報提供をしたり、日報、実績報告書も適切に作成するなど、責任を持って管理運営に携わっている。	
	市民の平等利用	7 正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか。	2	B	特定の個人、団体に有利または不利にならない管理運営に留意しており、アンケートからも問題は見られない。	
		8 事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか。	2	B	地域の特性に合わせた自主事業が計画されており、利用者にも好評である。	
	適切な組織・体制	9 職員体制や配置人員は適切であるか。	2	B	職員配置基準に準じたとおり人員が配置されており、施設管理運営上は適切といえる。	
		10 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか。	2	B	施設の管理運営体制を含め、職員配置基準に準じていて、責任権限も明確になっている。	
	職員研修・人材育成	11 労働関係法令等を遵守した労務管理規程等を整備し、業務従事者の適正な労働条件を確保しているか。	2	B	基本協定書及び年度協定書に基づき、施設、備品等について点検、整備を行うなど、適正な労働条件が確保されている。	
		12 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか。	2	B	職員研修、職員全体会等での意見交換会を行っており、適切に実施されている。	
	経理及び事務処理等	13 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか。	2	B	基本協定書及び年度協定書に基づき利用料金等の収受、管理経費の収支を管理しており、適切に処理されている。	
		14 経理帳簿や台帳等を整備し、情報公開や監査請求に適切に対処できるか。	2	B	社会福祉法人の会計基準に準拠した会計経理事務を行い、監査員による監査を受けており、情報公開、監査請求にも対処できる内容となっている。	
		15 必要に応じてパソコン等IT機器を活用できるか。	1	B	介護システム利用をはじめ会計システム等にも利用しており、活用している。	
		16 施設や附属設備の保守点検作業は、必要な基準や仕様を満たしているか。	1	B	基本協定書及び年度協定書に基づき、施設、備品等について点検、整備されており、管理基準を満たしている。	
	安全管理	17 業務報告や事業報告が適切に作成されているか。	2	B	事業報告及び実績報告書ともに適切に報告されており、期限までに提出されている。	
		18 安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか。	3	B	法人が定める総合防災計画に則り、予防管理組織表及び自衛消防組織表により日頃からの予防や防災訓練を行っている。	
		19 施錠、警備体制等は適切であるか。	3	B	教育訓練等により、施錠、警備については徹底が図られており問題はない。	
		20 利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか。	3	B	救急救命やAID操作講習などの研修を行い、日頃から職員の危機管理意識の徹底を図っている。	
	緊急時対応	21 事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか。	3	B	関係機関への連絡及び事故状況の把握、記録、市への連絡と報告書の作成まで、一連で緊急連絡網が作成されており問題はない。	
		22 避難経路が確保されており、避難時に支障をきたす障害物はないか。	3	B	特殊施設のため施錠等がされている部分はあるが、施設内は整然と管理され避難時の支障はない。	
	24項目	個人情報保護	23 個人情報等の具体的管理方法(書類・電子データ等)においてセキュリティ対策を講じているか。	2	B	団体が規定する個人情報に関する諸規定に基づいて管理徹底を図っており問題はない。
	50点	秘密の保護	24 職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか。	2	B	個人情報と同様に、徹底を図っており問題はない。
施設の運営	業務内容	25 業務について処理・対応が適切に行われているか。	2	B	事業計画書どおり適切に行われており、特に問題はない。	
		26 管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか。	2	B	基本協定書及び年度協定書に基づき適切に行われており、問題はない。	
		27 事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか。	3	B	利用者の利便性等を図るために、要望等にも対応している。	
		28 年間の事業量が適切に実行されているか。	2	B	事業計画書に基づき適切に事業が実施されており、問題はない。	
	経費節減・業務効率化	29 事業計画書どおりの経費節減や業務効率化が実行されているか。	3	B	軽微な修繕は自らの実施やボランティアで対応している。また、節電等光熱水費の節約に努めるなど経費の縮減を図っている。	
	備品等の維持管理	30 引き渡した備品等に過不足はないか。	1	B	備品台帳が整備されており、備品等の過不足はなく、問題はない。	
		31 引き渡した備品等はその機能が失われていないか。	1	B	軽微な修繕等はすぐに実施しており、備品の機能等に問題はない。	
	利用の促進	32 施設の利用促進に努めているか。	3	B	利用者の健康状態、その他状況に応じて利用者が必要とする適切な事業計画を作成し利用促進に努めている。	
	利用者サービス	33 利用者サービスの向上に努めているか。	4	B	施設の利用者に愛され信頼される施設を目指しよりよいサービスの提供が出来るように取り組んでおり、問題はない。	
	障害者等への配慮	34 障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか。	3	B	施設の利用者に愛され信頼される施設を目指しよりよいサービスの提供が出来るように取り組んでおり、問題はない。	
35 利用者アンケートが適切に実施されており、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか。		3	B	アンケートは適切に実施されている。要望・苦情等には適切に対応し、迅速に改善を図っている。		
14項目	セルフモニタリング	36 セルフモニタリングが適切に行われているか。	3	B	毎月提出される実績報告書から適切にセルフモニタリングが行われていることが確認でき、問題はない。	
	環境への配慮	37 省エネ等環境負荷の軽減や周辺環境に配慮するとともに、廃棄物は適切に処理されているか。	2	B	随時の立入検査時では、節電等に努めていることが確認でき、ゴミの分別等へも積極的に取り組んでいる。	
34点	地域との連携	38 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか。	2	B	地域との連絡が密であり、実習生・ボランティアの受入れなど積極的な連携に取り組んでいる。	
経済性	事業報告及び決算	39 支出総額は事業計画書の範囲内であるか。	3	B	収入増に伴い、支出額は事業計画を超えているが、運営状況は安定して黒字となっているため問題ない。	
		40 事業計画書どおり、収入が確保できたか。(無料施設では、利用者を確保できたか)	3	B	運営努力により、事業計画書を上回る収入を確保している。	
6点						

### 3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容・別紙へ記入してもよい)

利用者アンケート	実施時期	
	調査対象	
	調査方法	
調査結果	別紙1のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等		

### 4 指定管理者による自己評価

平成28年度の 自己評価	別紙2のとおり
要望・苦情への 対応状況	
今後の目標	

### 5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準	
A (1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B (0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C (0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D (0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

四賀、奈川、梓川は前年度より利用者が上回っているが、安曇、波田は下回っている。  
 地域特性にあわせたサービスの提供、ボランティアの受け入れ等、地域と密着した事業の取組みや、地域との連携、相談・支援業務の実施など積極的に行っており、評価できる。  
 職員の接遇、デイの主な業務(入浴・昼食・レクリエーション等)は、アンケート結果において「不満、やや不満」の回答がほとんどなく、利用者からは非常に良い評価を得ている。  
 管理面においては運営方針、業務内容等、法令および基準を順守した管理に努めており、文書・帳簿類や報告書・備品管理等も協定内容および事業計画書に基づき適切に行われている。  
 アンケートも丁寧に実施しており、要望・苦情等にも迅速に対応している点も評価できる。  
 自主事業など、特に大きな問題はなく健全な運営となっている。

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
70

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	「不可」
「不可」の場合、指定管理者の取り消しの処分を含め早急な改善対応を検討する必要がある。	

判断結果
適正

### 3 利用者による評価

別紙1

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	平成30年2月			
	調査対象	利用者			
	調査方法	アンケート用紙への回答			
調査結果	(1) 四賀デイサービスセンター 1. 男性21名 2. 女性49名				
		お聞きする内容	満足	普通	不満
	1	デイサービスは楽しく利用できていますか	62	8	0
	2	デイサービスの送迎は快適で安心して乗れますか	61	9	0
	3	デイサービス職員の対応は親切ですか また、言葉使いは丁寧ですか	62	8	0
	4	入浴は気持ち良く入れていますか	64	6	0
	5	食事は美味しいですか	61	9	0
	6	レクリエーションは楽しいですか	60	10	0
	7	入浴やトイレの介助の時に利用者様のプライバシーへの気配りはできていますか	60	10	0
	8	施設は快適に利用できていますか	60	10	0
	9	意見や要望を聞く対応は丁寧ですか	62	8	0

調査結果

(2)安曇・奈川・梓川・波田サービスセンター

1. 楽しく利用できていますか

地区	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	31人	79.5%	8人	20.5%	0人	0.0%	0人	0.0%	39人	100.0%
奈川	15人	88.2%	2人	11.8%	0人	0.0%	0人	0.0%	17人	100.0%
梓川	41人	75.9%	13人	24.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	54人	100.0%
波田	49人	81.7%	11人	18.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	60人	100.0%
計	136人	80.0%	34人	20.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	170人	100.0%

2. 送迎は快適で安心して乗れますか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	30人	76.9%	9人	23.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	39人	100.0%
奈川	17人	100.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	17人	100.0%
梓川	44人	81.5%	10人	18.5%	0人	0.0%	0人	0.0%	54人	100.0%
波田	49人	81.7%	11人	18.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	60人	100.0%
計	140人	82.4%	30人	17.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	170人	100.0%

3. 職員の対応は親切ですか、言葉使いは丁寧ですか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	32人	82.1%	7人	17.9%	0人	0.0%	0人	0.0%	39人	100.0%
奈川	17人	100.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	17人	100.0%
梓川	46人	85.2%	7人	13.0%	0人	0.0%	1人	1.9%	54人	100.0%
波田	48人	80.0%	12人	20.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	60人	100.0%
計	143人	84.1%	26人	15.3%	0人	0.0%	1人	0.6%	170人	100.0%

4. 入浴は気持ちよく入れてますか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	30人	76.9%	8人	20.5%	0人	0.0%	1人	2.6%	39人	100.0%
奈川	13人	76.5%	4人	23.5%	0人	0.0%	0人	0.0%	17人	100.0%
梓川	39人	72.2%	12人	22.2%	0人	0.0%	3人	5.6%	54人	100.0%
波田	51人	85.0%	5人	8.3%	0人	0.0%	4人	6.7%	60人	100.0%
計	133人	78.2%	29人	17.1%	0人	0.0%	8人	4.7%	170人	100.0%

5. 食事は美味しいですか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	31人	79.5%	8人	20.5%	0人	0.0%	0人	0.0%	39人	100.0%
奈川	12人	70.6%	5人	29.4%	0人	0.0%	0人	0.0%	17人	100.0%
梓川	41人	75.9%	11人	20.4%	0人	0.0%	2人	3.7%	54人	100.0%
波田	46人	76.7%	13人	21.7%	0人	0.0%	1人	1.7%	60人	100.0%
計	130人	76.5%	37人	21.8%	0人	0.0%	3人	1.8%	170人	100.0%

調査結果

6. レクリエーションは楽しいですか										
	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	28人	71.8%	11人	28.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	39人	100.0%
奈川	10人	58.8%	7人	41.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	17人	100.0%
梓川	34人	63.0%	16人	29.6%	0人	0.0%	4人	7.4%	54人	100.0%
波田	36人	60.0%	22人	36.7%	0人	0.0%	2人	3.3%	60人	100.0%
計	108人	63.5%	56人	32.9%	0人	0.0%	6人	3.5%	170人	100.0%

  

7. 入浴やトイレでの介助時にプライバシーの気配りはできていますか										
	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	25人	64.1%	13人	33.3%	0人	0.0%	1人	2.6%	39人	100.0%
奈川	15人	88.2%	1人	5.9%	0人	0.0%	1人	5.9%	17人	100.0%
梓川	35人	64.8%	17人	31.5%	0人	0.0%	2人	3.7%	54人	100.0%
波田	42人	70.0%	16人	26.7%	0人	0.0%	2人	3.3%	60人	100.0%
計	117人	68.8%	47人	27.6%	0人	0.0%	6人	3.5%	170人	100.0%

  

8. 施設は快適に利用できていますか										
	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	26人	66.7%	13人	33.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	39人	100.0%
奈川	14人	82.4%	3人	17.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	17人	100.0%
梓川	44人	81.5%	9人	16.7%	0人	0.0%	1人	1.9%	54人	100.0%
波田	48人	80.0%	11人	18.3%	0人	0.0%	1人	1.7%	60人	100.0%
計	132人	77.6%	36人	21.2%	0人	0.0%	2人	1.2%	170人	100.0%

  

9. 意見や要望聞く対応は丁寧ですか										
	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	29人	74.4%	10人	25.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	39人	100.0%
奈川	14人	82.4%	3人	17.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	17人	100.0%
梓川	42人	77.8%	11人	20.4%	0人	0.0%	1人	1.9%	54人	100.0%
波田	47人	78.3%	12人	20.0%	0人	0.0%	1人	1.7%	60人	100.0%
計	132人	77.6%	36人	21.2%	0人	0.0%	2人	1.2%	170人	100.0%

利用者からの意見 要望・苦情等	<p>(安曇)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎回、心遣いしてもらい有りがたく思っています。</li> <li>・ デイサービスの日は大変、本人が楽しみにしています。</li> <li>・ 入浴から爪切りまでその他すべてに感謝します。</li> <li>・ お昼ご飯にパンが食べたい。</li> <li>・ デイサービスセンター以外で外出する機会があれば嬉しい。</li> </ul>
	<p>(奈川)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員が親切にしてくれると嬉しく利用させていただいています。これからも宜しく願います。</li> <li>・ 高齢で耳が聞こえなくなっており、デイサービスで聞こえているか心配です。</li> <li>・ 寒い時期(冬季)は30分ほど早く帰宅してもらいたい。</li> </ul>
	<p>(梓川)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の皆様が一致に力を貸してくれます。安心して過ごすことができます。ご苦労様です。</li> <li>・ 家で入浴が出来ないので入浴できるのが嬉しいです。</li> <li>・ 温かな食事、午後の手作りおやつは特に楽しみです。</li> <li>・ レクリエーションは工夫していただき、楽しく過ごさせていただいています。</li> <li>・ 妻がお世話になっており言葉等の応対が難しい中、送迎等の様子を拝見して良好と思います。</li> </ul>
	<p>(波田)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デイサービス利用の日は早朝から支度をして待っている。帰ってきても楽しかったと言ってくれるので家族も嬉しい。</li> <li>・ 職員が元気な声で「おはようございます」と迎えに来てくれるので家族も嬉しい。</li> <li>・ 農業をしているため、特に農繁期はとても助かる。</li> <li>・ 食事が美味しい。</li> <li>・ 入浴する時間がもう少し長く出来ると嬉しい。</li> </ul>



4 指定管理者による自己評価

別紙2

平成28年度の 自己評価	<p>(四寶)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度においては、報酬単価が低く、他事業所で引き受けられない介護予防の利用者についても今後介護利用への移行を見据えとともに、社会福祉協議会の経営という観点から積極的に受け入れを行った。</li> <li>・利用者や家族に信頼されるようディ職員全員で利用者が気持ち良く利用できるように、技能勉強会や接遇研修などを実施し資質向上に努めた。</li> <li>・機能訓練にも力を入れ、柔道整体師(機能訓練士)が通所介護計画に基づき、専門的な訓練によって、身体機能の向上に努め利用者から一定の評価を受け信頼を得ている。</li> <li>・前年度のアンケートの中に、昼食のご飯やみそ汁が冷めてしまっているのが暖かくなれないかとの意見があった為、入れ物の蓋を購入し、少しでも暖かい食事を提供できるように改善を図った。</li> <li>・当センターの特色でもある直営の農園(畑)・農場(水田)や庭先の菜園での野菜や米作りは利用者が自ら地域の皆さんや職員と作業や管理を行う事により、利用者の健康増進や生きがいづくりとなっている。更に、自分達が育てた新鮮な野菜や美味しい米の味覚を昼食で楽しんでいる。</li> </ul>
	<p>(安曇)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の利用実績は、軽・中度利用者を中心とした新規受入や既存利用者が利用回数を増やす等により、利用回数及び利用率ともに大幅な増加となりました。</li> <li>・施設所在地区は、山間部の過疎地域であるため利用者獲得のため隣接の地域からの受入を積極的に行いました。</li> <li>・地域との連携として、地区内の保育園及び小中学校生徒や園芸療法ボランティアの受入を積極的に行い交流を図りました。</li> <li>・職員の資質向上のため、内部研修を定期的で開催し外部研修についても積極的に参加しました。今後も職員個々の目的に合わせた研修への参加を行い、更なる資質向上に取り組んでいきます。</li> <li>・安全管理として利用者及び職員も含めた環境整備に努め、法人全体の取組としては定期的な設備点検の実施や災害を想定した防災訓練を行いました。事故防止策として、ヒヤリハット・事故報告について職員全体で共通の意識を持ち日頃から危機管理意識を持つよう努めました。</li> </ul>
	<p>(奈川)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の利用実績は、軽度利用者の利用回数は増加となりましたが、重度利用者の入院・入所がそれを上回り全体の利用回数及び利用率は減少となりました。</li> <li>・利用者の心身機能の維持・向上に力を入れ、下肢の体操や脳トレを行いました。</li> <li>・地域と連携して、地区内の保育園及び小学校との交流を行いました。</li> <li>・職員の資質向上のため、内部研修を定期的で開催し外部研修についても積極的に参加しました。今後も職員個々の目的に合わせた研修への参加を行い、更なる資質向上に取り組んでいきます。</li> <li>・安全管理として利用者及び職員も含めた環境整備に努め、法人全体の取組としては定期的な設備点検の実施や災害を想定した防災訓練を行いました。事故防止策として、ヒヤリハット・事故報告について職員全体で共通の意識を持ち日頃から危機管理意識を持つよう努めました。</li> </ul>
	<p>(梓川)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の利用実績は、認知症対応の利用回数は増加となりましたが、一般の利用者が減少となり全体としては前年より利用回数及び利用率は減少となりました。</li> <li>・運営推進会議の実施について(認知症対応)、年2回実施し地域住民との連携(災害時の対応等)について意見交換を行いました。</li> <li>・地域との連携として、中学生の職場体験受入や小学校との交流、演芸ボランティア等の受入を行いました。</li> <li>・職員の資質向上のため、内部研修を定期的で開催し外部研修についても積極的に参加しました。今後も職員個々の目的に合わせた研修への参加を行い、更なる資質向上に取り組んでいきます。</li> <li>・安全管理として利用者及び職員も含めた環境整備に努め、法人全体の取組としては定期的な設備点検の実施や災害を想定した防災訓練を行いました。事故防止策として、ヒヤリハット・事故報告について職員全体で共通の意識を持ち日頃から危機管理意識を持つよう努めました。</li> </ul>
	<p>(波田)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の利用実績は、既存の軽・中度利用者が中・重度利用者へ移行し利用回数が増加となりましたが、全体としての利用回数は減少となりました。</li> <li>・中重度体制ケア及び認知症加算に対応すべく体制整備を行い、幅広いニーズの受入を積極的に行いました。</li> <li>・地域との連携として、隣接の保育園との交流や中学・高校・大学からの体験学習の受入を積極的に行いました。また、各ボランティア団体の協力を得て、レクリエーション・季節行事を開催し地域との交流を図りました。</li> <li>・職員の資質向上のため、内部研修を定期的で開催し外部研修についても積極的に参加しました。今後も職員個々の目的に合わせた研修への参加を行い、更なる資質向上に取り組んでいきます。</li> <li>・安全管理として利用者及び職員も含めた環境整備に努め、法人全体の取組としては定期的な設備点検の実施や災害を想定した防災訓練を行いました。事故防止策として、ヒヤリハット・事故報告について職員全体で共通の意識を持ち日頃から危機管理意識を持つよう努めました。</li> </ul>



<p>要望・苦情への 対応状況</p>	<p>(四賀) ・デイルームでの席を男性、女性で交換してほしい。 (対応) 曜日により交換している。 ・入浴の際、たまに下着を出すのを忘れてしまったときは、職員がカバンから出してくれてあるが、自分の下着なので出来れば自分で出すようにしたい。 (対応) 毎朝の朝礼、職員全員ミーティングで周知徹底した。 ・午後やや面白くないとの声があった。 (対応) 職員全員によるミーティングでユニットレクの充実を図って行くこととした。具体的には今後の目標に記載。</p>
<p>今後の目標</p>	<p>(安曇・奈川・梓川・波田) ・デイサービスセンターの利用時間について、利用者の身体状況や家庭介護状況に応じて利用が出来るよう検討・対応を行いました。 ・施設外での外出について、季節行事の一つとして桜や紅葉等の時期に送迎の時間を利用することにより季節が感じることが出来るよう対応をしています。 ・食事の提供について、利用者の希望を聞きながら要望に沿えるよう検討・対応を行いました。 ・利用者の入浴時間について、既往症や利用日の体調を考慮しながら、なるべく希望に沿えるよう検討・対応を行いました。</p> <p>(四賀) 心身ともに壮健 機能訓練の充実 柔道整体師(機能訓練士)1名と専属看護師1名増員の2名体制で実施。 レクリエーションの充実 職員全体ミーティングにおいて、レクリエーションの年間計画を作成。ユニットレクを直営の農園・農場や日常のイベントと連携実施することによりレクリエーションのグレードアップと利用者の身体機能の維持と心身の健康の向上を図る。</p> <p>(安曇) ・利用者が継続して安全且つ快適に過ごせるよう施設整備を積極的に行うとともに、職員の資質向上及びサービスの向上となるようデイサービスセンター運営を目指していきます。また、今後、多様化する住民ニーズに対応できるよう多職種と連携を図りながら支援していきます。</p> <p>(奈川) ・利用者・家族の「望む暮らし」の実現に向けて、一人一人と向き合い共に考えながら支援していきます。地域に唯一の通所介護施設であるため、地域住民とのつながりを大切に愛されるデイサービスセンター運営を目指していきます。また、今後、多様化する住民ニーズに対応できるよう多職種と連携を図りながら支援していきます。</p> <p>(梓川) ・利用者ニーズに沿った時間対応や認知症対応利用者の受入を積極的に行っていきます。また、認知症対応型通所介護(地域密着型)については、地域との交流を深めるとともに、地域に根付いたデイサービスセンター運営を目指していきます。また、今後、多様化する住民ニーズに対応できるよう多職種と連携を図りながら支援していきます。</p> <p>(波田) ・重度者及び認知症利用者の受入を積極的に行うとともに、機能訓練の実施等、様々な利用者ニーズに対して柔軟に対応していきます。利用者ニーズに沿った時間利用に対応し地域住民から安心・信頼されるデイサービスセンター運営を目指していきます。また、今後、多様化する住民ニーズに対応できるよう多職種と連携を図りながら支援していきます。</p>